

YUPITERU

● 超高感度 GPS 受信機能「GPS-EX」搭載! 高架下でも受信が途切れにくい。

- 1.7インチELディスプレイ
- レーダースコープ I 複数のターゲットを同時に表示。
- GPS13ターゲット識別 (トンネル内オービス対応)

● 誤警報低減機能

ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャン セル」等、快適なドライビングをサポートします。

5バンド受信機能

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、 無線2バンド受信をプラスし、5バンド受信ができます。



● GPS 測位機能

- EXTRA/エクストラ感度☆☆☆☆
- iDSP 統合的デジタル信号処理技術(iデジタル)により、高精度識別を実現。

<u>
へ注意</u> この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとし

て正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも、いつ

でも見られる場所に大切に保管してください。

- レーダーアラーム
- 自動制御機能
- フレックスディマー 夜間は、EL表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。
- ●オートクワイアット 自動的にレーダーアラームの音量が小さくなります。

●ity. MAPサービス

機能索引 はじめに 取り付けかた 本機を使ってみよう/基本編 本機を使ってみよう/応用編 メニューの詳細説明 機能説明/レーダー編 機能説明/GPS編 機能説明/無線編 ity. その他

EG-R440

日次



取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の存在を前もってお知らせする受信機です。



 レーダー波を発射しない光電管式やステルス型取締り などの提合、裏前に探知することができませんので
あらかじめご了承ください。
 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。



目

次

目次	U— •
目 次	基本
機能索引	1
機能索引4	2

はじめに

ウムトのふけき	0
女主上のご注思	0
使用上のご注意	9
各部の名称と働き	11
•本体 ·····	11
・表示部のお手入れについて	11
• 付属品	12

取り付けかた

ダッシュボードに取り付ける	13
• 粘着マットについて	14
• ダッシュボード取付用ブラケットの	
取り外しについて	14
電源について	14

本機を使ってみよう(基本編)

表示内容	15
• アイコン表示	15
• 夜間の ELの明るさを抑制	
(フレックスディマー)	15
• メッセージ表示例	16

レーダースコープ I について 19 ・レーダースコープのアイコン表示について… 19
基本的な使いかた
1 電源を入れる
 電源 ON 時の確認音 (ターンオンボイス) … 20
2 音量を調節する
3 実際に走行してみる
・テストモード
 待受画面を変更する

本機を使ってみよう(応用編)

警告させたい地点を登録する •マイエリア登録したポイント(マイエリア マイエリアポイントの全消去……… 23 メニュー内容の初期値一覧表……… 24 メニュー内容を変更する…………… 25 例》レーダー波の受信感度を変更するには (レーダー感度を「ASS から「E に変更)… 25 メニューのフローチャート………… 26 無線警報設定 28 • GPS 警報設定 ······ 29

メニューの詳細説明

 無線警報設定の項目について………36GPS警報設定の項目について………43画面設定①の項目について…………47画面設定②の項目について…………50設定の項目について……………52

機能説明/レーダー編

- 5バンド受信機能について………… 54 レーダー波受信時の動作について • ELと警報音のダブルで取締りレーダー波の 存在をお知らせ 取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱) にあわせて音と表示が変化します。 (接近テンポアップ) …………………… 55 後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド)も キャッチ(後方受信) …………………… 55 自動的にレーダーアラームの音量が小さくなる • レーダーアラームの音を一時的に止める レーダー波3識別(iDSP)について … 56 •ステルス型取締り機について …………… 56 機能説明/GPS編 GPS測位機能について ………… 57
 ・
 測位アナウンスについて
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
 GPS13ターゲット識別について…… 58 ・ターゲットカウントダウン表示 ………… 60
- オービス3段階警報
 左右方向識別ボイス
 高速道識別ボイス
 60
 ・高速道識別ボイス
 ・トンネル出ロターゲット

• トンネル内オービス	 60
• ターゲット通過告知	 60

目

次

機能説明/無線編

取締無線、カーロケ無線受信機能	
(無線2バンド識別)について	61
カーロケ無線遠近識別、カーロケ無線	
圏内・圏外識別(ベストパートナー2識別)	
について	62

ity.

it⊁.MAPサービス	63
・今すぐ地図表示サービス	64
 地図閲覧サービス	65

その他

取締りのミニ知識 68
・スピード違反の取締り方法
・取締りレーダー波について
取締りレーダー波を受信しにくい場合… 69
仕様
故障かな?と思ったら 70
アフターサービスについて 71
• 保証書 ······ 71
•保証期間
 修理をご依頼されるとき
•GPSデータの更新について
・ユピテルご相談窓口一覧 71
保証書

機能索引

■ ア

機能索引

- AAC/不要警報カット(AAC速度) 38 低速時のレーダーアラームをカットします。

N(エヌ)システム......45 「自動車ナンバー読み取り装置」の設置をお知 らせします。

- オートクワイアット.....55 自動的にレーダーアラームの音量が小さくな ります。

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/ レーダー式オービスの警報を行います。

■ 力

- カーロケーターシステムの電波を識別し、警報 します。 ※新システムが導入された地域や、新システ ムに移行した場合、警報は働きません。

後方受信......55

後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド)も キャッチします。

■サ

GPS測位機能57
衛星軌道上の人工衛星から発信される電波に
より、緯度・経度を測定するシステムです。

- GPSターゲット識別......58 内蔵メモリーに登録されているGPSデータの ポイントに近づくと、オービスなどのターゲッ トを識別し、お知らせします。
- ステルス型取締り機……56 事前に探知(受信)されないよう、待機中は電波 を発射せず、スピードを出しすぎている車輌に 対し短時間強い電波を発射して速度を測定す る「狙い撃ち方式」の取締り機です。

■ 夕

一八

フレックスディマー	15
夜間は、EL 表示の明るさを抑え、眩しさを防	
ぎます。	
ベストパートナー2識別	62

カーロケ無線を受信したとき、その発信元の遠 近や圏内・圏外を自動識別します。 ※新システムへの移行により、カーロケ無線 が受信できない地域では、ベストパート ナー2識別は、働きません。

■マ

マ	′ イエリア	22
	警告させたい地点などを登録することができ	
	ます。	

ミュート機能	55
レーダーアラームの音を一時的に止めます。	

■ラ

取締りレーダー波 (X・Kバンド)の存在を伝え ます。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここ に記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未 然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。 また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じ ることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

- はじめに
- ▲注意:注意内容を無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

- 🥂 この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
- この記号は、操作上の注意などを示します。
- ┏ この記号は、関連するページを示します。



はじめに





使用上のご注意

- ■電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信し にくくなり、GPS測位機能(● 57ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知 距離が短くなる場合があります。
- ■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお いがけください。

EL表示部

- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、EL 表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

● シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものを ご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しい管ヒューズ(1A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、 部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム(+ 55ページ) に関する注意

- ・走行環境や測定条件などにより、取締り レーダー波の探知距離が変わることがあり ます。
- 狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機) は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、

受信できなかったり、警報が間に合わない 場合があります。先頭を走行する際はくれ ぐれもご注意ください。(* 56ページ)

 レーダー波を使用しない速度取締り(光電管 式など)の場合、事前に探知することができ ませんので、あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(← 57ページ) に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPSの 測位が完了するまで20分以上時間がかか る場合があります。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、立体駐車 場など、視界の悪い場所では、GPSの電波 を受信しにくいため、「非測位」表示(● 18 ページ)や走行速度が正しく表示されないこ とがあります。あらかじめご了承ください。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPSの電波を受信(測位)できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットは、警報できませんので、あらかじめご了承ください。
- 左右方向識別ボイス(● 60ページ)は、告知地点でのターゲット方向であり、右車線、 左車線を示すわけではありません。

使用上のご注意

無線2バンド識別(● 61ページ) に関する注意

- はじめに
- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、 ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイ ズにより、反応する場合があります。あら かじめご了承ください。
 - 本機は、受信した無線音声を聞くことがで きません。
 - カーロケーターシステムは、全国的に新シ ステムへの移行が進んでいます。 現在は受信可能な地域であっても今後、新 システムへの移行により受信できなくなる ことがありますので、あらかじめご了承く ださい。

新システムが導入された地域や、新システ ムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、 ベストパートナー2識別機能(● 62ペー ジ)は、働きません。

画面表示に関する注意

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる。 場合があります。
- アイコン表示(● 15ページ)はGPS測位 状況や各種設定状況により異なります。
- 日付および時刻は、GPSの電波を受信(測 位)して自動的に設定され、日付や時刻合わ せの操作は不要です。(測位状況により日付 や時刻が合わないことがあります。)
- 画面に表示される走行速度、進行方向、ター ゲットカウントダウン表示(● 60ページ)、 ターゲット通過告知(● 60ページ)は、 GPSの電波で計測しており、補正機能はご ざいません。据付型のカーナビのように車 速パルスの入力や、ジャイロによる補正は 行っていないため、実際と差が生じること がございますので、日安程度にお考えくだ さい。

なお、車輌の速度計は、実際より数値が高く 表示される(プラス誤差)傾向があります。

- 渋滞や低速走行時(発進直後含む)は、走行 速度を正しく表示しないことがあります。
- 待受画面(● 16、21ページ)の「オール」、 「速度」、「レーダースコープの待受画面」・ 21に表示される時刻は、24時間表示とな り、12時間表示へ変更することはできませ ho

また、待受画面「時計」に表示される時刻 は、12時間表示となり、24時間表示へ変 更することはできません。

各部の名称と働き

(本体)



文字表示やアイコンで、各種 警報や状態を表示します。

表示部のお手入れについて

- 表示部に付いた汚れを清掃するときは、電源 を切ってから、柔らかい布(メガネ拭きなど) で、から拭きしてください。
- ぬれた布は使用しないでください。 また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬 品は使用しないでください。



はじめに

各部の名称と働き

(付属品

はじめに

ご使用前に付属品をお確かめください。



ダッシュボードに取り付ける

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。 また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マット を採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。



 ダッシュボード取付用ベースをダッシュボード から外すときは、本体に無理な力が加わり、破 損の原因となりますので、最初に本体を外して おいてください。



取り付けかた

(フづく)

ダッシュボードに取り付ける

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定し て設置できます。はがしても跡が残りにくいの が特長です。

■粘着マットの上手な使いかた

- ・貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを 確認してください。
 ・貼り付ける側の保護シートをはがし、しっかり
- 貼り付けてください。
 できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けて
- できるたけ水平に近い平坦な場所に取り付けてくください。
- ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。
- 粘着マットで安定した取り付けができない場合は、 同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型 両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してく ださい。

まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

ダッシュボード取付用ブラケットの 取り外しについて

ダッシュボード取付用ブラケットを矢印の方向 に起こすと、簡単に取り外すことができます。

・ 突起部などでケガをする恐れがありますので、
 ご注意ください。



1.7インチのEL画面にレーダー・GPS・無線の警報や告知を表示します。

(アイコン表示)



夜間のELの明るさを抑制

(フレックスディマー) 夜間は、EL表示の明るさを抑え、眩しさを 防ぎます。 GPSの時刻情報により、それぞれの地域 および季節に応じて自動的にEL表示の明 るさを調整します。

表示名		3	アイコン	表示の意味	
•	CDS	測位表示	*	GPSの電波を受信(測位)していることを表示 します。	
V	642	警報表示		GPS13ターゲット識別警報中であることを 表示します。	
2 無線警報表示		表示	>d d	取締無線・カーロケ無線警報中であることを表示します。 ● 61、62ページ参照	
 3 レーダーアラーム 表示 		-アラーム	(IIQ IIQ IQ Q	レーダー波受信中であることを表示します。 ◆ 55ページ参照	
④ 駐禁監視エリア 表示		エリア	\otimes	駐車禁止監視エリア内で点灯表示します。	
 5 レーダー受信感度 モード表示 		受信感度 示	CE Ocse	レーダー波の受信感度を表示します。 ● 36~40ページ参照	
6	6 ity. MAPマーク		Ó	ity: MAPサービスの利用時に、緯度・経度を 表示させているときに表示します。 ● 18ページ参照	

電源について

付属のシガープラグコードを、DCジャッ クと車のシガーライターソケットに差し 込む

シガープラグは、2~3回左右にひねりながら 差し込みます。



必ず本体を設置した後で、シガープラグ

コードを接続してください。

(フづく)

本機を使ってみよう/基本編

表示内容



・ 測位アイコン(🛠)が消えます。 (レーダースコープ表示時)

画面に「非測位」と表示されます。



位置表示(緯度・経度、QRコード表示)

GPSの電波を受信(測位)できないときの画面

- ・緯度・経度またはQRコードを表示させ、
 は
 メMAPサービス(
 ・63ページ)をご利用いただけます。
- ※位置表示(● 51ページ)の設定で「数字」(緯度・経度)または「QR」(QRコード)に変更可 (お買い上げ時は「QR」に設定されています。)





○表示方法

○ ™ テスト&ミュートボタンを押す。

必ず、車を止めてから操作してください。

- 表示部に「数値」(緯度・経度)、または「QR」(QRコード)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても位置は変わりません。
- GPSの電波を受信(測位)できないとき、緯度・経度またはQRコードは表示されません。

通常画面に戻るときは、もう一度 〇 т/МЛ テスト&ミュートボタンを押す。

レーダースコープ I について(特許出願中)

GPSデータに登録されているオービスなど複数のターゲットをレーダースコープの待受画面および警 報画面で同時に表示できます。(最大2500mの範囲)

• GPSの電波を受信(測位)ができない場合は、ターゲット表示されません。

レーダースコープ画面について



フォーカスアイコンのターゲットが表示外にある場合は、ターゲット名と距離だけを表示します。

(レーダースコープのアイコン表示について)

フォーカスアイコンと警報対象アイコンは色で識別します。進行方向によって、警報の対象とならな いターゲットは、灰色のアイコンで表示します。

色	アイコン表示	ターゲット情報
	▼	ループコイル
	V	LHシステム
	▼	Hシステム
赤色	V	レーダー式オービス
		マイエリア
	▼	取締エリア
	V	検問エリア
黄色	V	交通監視システム
緑色	V	Nシステム

アイコン▼表示は、ターゲットが設置されている方向を示します。

本機を使ってみよう/

基本編

基本的な使いかた

電源を入れる

電源スイッチを「ON」にします。 電源ON時の確認音(ターンオンボイス) 『パワーONです』が鳴り、ELがオープニ ング表示します。



電源ON時の確認音(ターンオンボイス) 電源スイッチを入れたとき、確認音が鳴 り、電源が入ったことをお知らせします。

 ・電源が入ると「GPS測位機能」(◆ 57ページ)が働き、GPSの電波を受信(測位)すると、 「ポーン 測位しました」とお知らせし、測位 アイコン(◆)が表示されます。

*** _Super Cat** [オープニング表示]

2 音量を調節する

vo. ▲ 〇 アップ/ vo. ▼ 〇 ダウンボタンで調節できます。



•お買い上げ時は音量「7」(最大)に設定されています。



テストモード

C→ TMUTE テスト&ミュートボタンを押している 間はテストモードとなり、レーダーアラーム、無 線警報音、GPS識別警報音や音量の確認ができ ます。

レーダーアラーム(アラームまたはボイス)5秒間
▼レーダーアラーム終了後
無線警報音 『ピロローン ピロローン 取締無線です』
★ 無線警報音終了後
GPS識別警報音『ポーン 1km先レーダーです』
GPS識別警報音終了後

待受画面を変更する

● ◀view ビューボタンを押すたびに、待受画面が切り替わります。
待受時の画面は「レーダースコープの待受画面1」、

「レーダースコープの待受画面2」、「オール」、「時計」、 「速度」、「OFF」の6パターンから選択できます。





- 日付および時刻は、GPSの電波を受信(測位)して自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。
- お買い上げ時は「レーダースコープの待受画面1」に 設定されています。
- •「レーダースコープの待受画面1,2」は、それぞれ「 スケール」、「自車位置」、「ステータス」(日付、曜日、

時刻、スケール表示)を変えて2種類の表示パターン をメモリーすることが可能です。(* 26、27、33 ページ)

 ・待受画面を「OFF」に設定している状態でも、GPS13 ターゲット識別(● 58ページ)やレーダー波3識別
 (● 56ページ)、無線などの各種警報(音や表示)は行われます。 本機を使ってみよう/基本編

警告させたい地点を登録する (マイエリア)

移動オービスがよく出没するポイントや、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができ、2回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア登録]

・登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

マイエリア登録する

登録したい地点で 〇 AREA エリアボタンを押します。 登録が完了すると、『ポーン マイエリアをセットしました』と お知らせします。



(この表示をしない 場合があります。)

すでにマイエリア登録されて いたポイントのとき…	『ポーン マイエリアにセットされていま す』とお知らせします。	★ E マイエリア 登録 されています
GPSの電波を受信(測位)で きず、マイエリア登録できな かったとき…	『ポーン GPSをサーチ中です』とお知らせ したあとに、『ポーン GPSを受信できま せん』とお知らせします。	E 受信失敗

マイエリア登録したポイント(マイエリアポイント)に近づくと…

約1km/500m手前と通過時の3段階で警告します。

警告音(ボイス)				
約1km/500m手前のとき…	● 『ポーン(右/左方向) 1km(500m)先 マイエリアです』			
通過時…				

マイエリア登録したポイント(マイエリアポイント)を個別消去するとき…

マイエリア登録されているポイント(『ポーン ○○先 マイエ リアです』と警告する場所)で、 (○) AREA エリアボタンを長押 し(約1秒)すると、『ポーン マイエリアを解除しました』とお 知らせします。



マイエリア登録したポイントを全消去した場合は、「マイエリアポイントの全消去」(● 23ページ)をご参照ください。

マイエリアポイントの全消去

マイエリアポイントの全消去

●22ページでマイエリア登録した全ポイントを消去することができます。

「設定」にする MENU ▶ ○ メニューボタンを7回押します。 INFRE VOL ▶ ○ 1/1000 (1000) TAREA VOL ▶ ○ 1/1000 (1000) <pTAREA VOL ▶ ○ 1/1000 (1000)</p> <p

● 選択項目が反転表示されます。

2 「マイエリア」を選択する

ᢦ╍. ▼◯ ダウンボタンを3回押して「マイエリア」を選択します。



3 マイエリアの「全消去」を決定する

- MENU ▶ メニューボタンを2回押します。
- ・メニューボタンを1回押すと、画面に『全消去しますか?』と表示されますので、全消去を決定する際は、もう一度、мемυ ▶ メニューボタンを押してください。



本機を使ってみよう/応用編

メニュー内容の初期値一覧表

いってっつ

_	
)
+	
4	
继	
1.52	
を	
¥.	
1史	
5	
2	
7	
~	
Н	
ΞĒ.	
Ф	
3	
2	
/	
ít.	
ルい	
HH I	
回	
<u>xe</u>	

				赵八项口		1
スコープ設定 ①	スケール	500	1000	1500	2000	2500
	自車位置	1/5	2/5	3/5	4/5	5/5
	ステータス	ALL	時計	OFF		
ス ユレ	スケール	500	1000	1500	2000	2500
ー フ ジ ジ 子	自車位置	1/5	2/5	3/5	4/5	5/5
定「 ②	ステータス	ALL	時計	OFF		
	レーダー感度	ASS	С	E		
無線	AAC速度	30+0	40+0	50+0	OFF	
警報	警報音	ボイス	アラーム			
設定	I (アイ)キャンセル	ON	OFF			
	UHF警報	ON	OFF		/	
GPS	オービス	ON	OFF			
P S 酸	エリア駐禁	ON	OFF		2000 2500 4/5 5/5 2000 2500 4/5 5/5 OFF ブルー オレンシ フード	
言報設	N(エヌ)システム	ON	OFF			
定	マイエリア	ON	OFF			
된	文字色	ホワイト	イエロー	グリーン	ブルー	オレンジ
画面記	背景(ワード)	ON	OFF			
設定し	明るさ(昼)	暗い	ふつう	明るい		
U	明るさ(夜)	暗い	ふつう	明るい		
) 时国	警報画面	スコープ①	スコープ②	イラスト	ワード	
ご設定	位置表示	QR	数字			
	設定	初期化				
設定	I (アイ)キャンセル	全消去				
	マイエリア	全消去				

122+D12 C

:初期値(お買い上げ時)

メニュー内容を変える場合は、本機を使ってみよう/応用編の「メニュー内容を変更する」(● 25ページ)、「メニューのフローチャート」(● 26~32ページ)をご覧になり、変更してください。

メニュー内容を変更する

ELを見ながら、本体のボタンでメニューの変更を行います。

例>>> レーダー波の受信感度を変更するには・・・
 (レーダー感度を「ASS」から「E」に変更)
 ●設定項目の詳細は「無線警報設定の項目について」(● 3)

●設定項目の詳細は「無線警報設定の項目について」(◆ 36~42ページ) をご覧ください。

3

| エオ

「無線警報設定」にする мем ▶ ◯ メニューボタンを3回押します。



4

● 選択項目が反転表示されます。

2 「レーダー感度」を選択する ^{www} © ダウンボタンを1回押して「レー

ダー感度」を選択します。



069.		
	無線警報	設定
	レーダー感度	E
	AAC速度	30+0
	警報音	ボイス
	Iキャンセル	ON
	UHF警報	ON
		,
	無線警報	設定
	レーダー感度	E

MENU ▶ ○ メニューボタンを2回押して 「E」を選択し、○ < VIEW ビューボタンを押</p>

「E」の項目を決定する



● 選択項目が反転表示されます。





3 - Super Cat. EG-R440

🐒 _Super Ca

メニュー内容変更の操作ができます。







●レーダースコープ設定②

本機を使ってみよう/応用編

●無線警報設定



●GPS警報設定



本機を使ってみよう/応用編

●画面設定①

本機を使ってみよう

/ 応用編



●画面設定②



●設定

本機を使ってみ

よう

応

用編



レーダースコープ設定①・②の項目について

|詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する|(● 25ページ)、「メニューのフローチャート|(● 26~ 32ページ)をご覧ください。

何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。

戻る



レーダースコープ設定①・②の項目について





 レーダースコープ設定②(レーダースコープの待受画面2)のステータス(日 付、曜日、時刻、スケール表示)の初期値は「OFF」に設定されています。

メニューの詳細説明

詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(● 25ページ)、「メニューのフローチャート」(● 26~ 32ページ)をご覧ください。

・何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。



レーダー感度

Ι.

選択項目	アイコン表示	受信感度	
ASS	CSE (走行速度により変化)	ASS/最適感度選択 (+ 37ページ)	自動選択
C(シティ)	С	シティ	
E(ハイウェイ)	E	ハイウェイ /エクストラ感度	定

受信感度について

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。

走行環境や条件にあわせて、受信感度モードをお選びください。 また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。



ASS/最適感度選択について

低速走行中は受信感度を低め、高速走行中では感度を高めることで、走行 速度に応じた最適な受信感度を自動的に選択。

走行速度	受信感度			アイコン表示
0km~39km	シティ		低い	C
40km~59km		スーパー感度	Ļ	S
60km~	71911	エクストラ感度	高い	E

• GPSの電波を受信(測位)できない状態では、走行速度に関係なく、E(エクストラ感度)に固定されます。

無線警報設定の項目について



AAC速度

AAC/不要警報カット



- ンポアップのEL表示と警報音をカットします。
- 40 キロ : 停車中や時速40km未満での走行に対し、Wアラームと接近テ ンポアップのEL表示と警報音をカットします。
- 50キロ : 停車中や時速50km未満での走行に対し、Wアラームと接近テ ンポアップのEL表示と警報音をカットします。
- : 停車中や走行速度に関係なく、常にWアラームと接近テンポ OFF アップのEL表示と警報音を許可します。

取締りレーダー波を受信しても、停車中や時速30km未満**での走行中 は、Wアラームと接近テンポアップのEL表示と警報音を自動的にカッ トしますので、停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信して も、レーダーアラーム(* 55ページ)が作動(誤警報)することはありま せん。

※基準速度の時速30kmは、時速40kmまたは、時速50kmへ変更できま す。

• GPSの電波を受信(測位)できない状態や、本設定が「OFF」の場合は、停 車中や走行速度に関係なく、常にWアラームと接近テンポアップのEL表 示と警報音を許可します。

[ASSとAACの動作]

● レーダー感度(● 36ページ)を「ASS」、AAC速度(● 38ページ)を「30キロ」 (時速30km)に設定した場合。

走行速度	受信	感度	アイコン 表示	状態
0km~29km	_		0	Wアラームと接近テンポ アップ(● 55ページ)の EL表示と警報音をカット します。
30km~39km	C(シティ)		С	Wアラームと接近テンポ
40km~59km	시 / 슈 두 /	S(スーパー感度)	S	アッフのEL表示と警報音 を許可します。
60km~	71911	E(エクストラ感度)	Ε	

メニューの詳細説明

・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速30km以上で走行した場合は、 レーダー感度(← 25、28、36ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されます。

●レーダー感度(● 36ページ)を「ASS」、AAC速度(● 38ページ)を「40キロ」 (時速40km)に設定した場合。

走行速度	受信	感度	アイコン 表示	状態
0km~39km	-	_	0	Wアラームと接近テンポ アップ(← 55ページ)の EL表示と警報音をカット します。
40km~59km	リイウェイ	S(スーパー感度)	S	Wアラームと接近テンポ アップのEL表示と警報音
60km~	71911	E(エクストラ感度)	Е	を許可します。

・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速40km以上で走行した場合は、 レーダー感度(•25、28、36ページ)で設定した値(C·Eのいずれか)で固定されます。

●レーダー感度(● 36ページ)を[ASS]、AAC速度(● 38ページ)を[50キロ] (時速50km)に設定した場合。

走行速度	受信	感度	アイコン 表示	状態
0km~49km	_		0	Wアラームと接近テンポ アップ(● 55ページ)の EL表示と警報音をカット します。
50km~59km	ハイウェイ	S(スーパー感度)	S	Wアラームと接近テンポ アップのEL表示と警報音
60km~	71911	E(エクストラ感度)	Е	を許可します。

・レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速50km以上で走行した場合は、 レーダー感度(<25、28、36ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されます。 t

Т

メニューの詳細説明

	定した場合。				
	走行速度	受信	感度	アイコン 表示	状態
	0km~39km	C(シ	'ティ)	C	Wアラームと接近テンポ アップ(← 55ページ)の
	40km~59km	リノウェノ	S(スーパー感度)	S	EL表示と警報音を許可し ます。
	60km~	M1911	E(エクストラ感度)	Е	
● 警報音 ● 4 view 無線警報設定へ ズ の設定) ボイス ()キャンセル 答報 Wア: ラーム ・「ボ アラ	Pラーム Pラーム MENU ▶ ④ Pラーム MENU ▶ ④ Pラーム Icm Comparison Comparison	 警報音 アラームへ 警報音 ボイスへ どを近テンポアップ かずれかに選択で れつくさは、接 がずーン ピンポーン で警報します。 ム音「ピッピッピ 	プ(~ 5 きます。 近テンオ ノ]のあと ッ…』とし	5ページ)の警報音を「ア パアップは働きません。 かた に、「スピード注意」とボ いう電子音で警報します。

● レーダー感度(● 36ページ)を「ASS」、AAC速度(● 38ページ)を「OFF」に設

戻る



無線警報設定の項目について



UHF警報

取締無線/カーロケ無線に対する警報(「無線バンド2識別」 ● 61 ペー ジ)のON/OFFができます。

ON : 無線2バンド識別が働きます。 OFF: 無線2バンド識別が働きません。

取締無線とは?

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場で は、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。

• 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、有 線方式などもあり、受信自体できない場合もあります。

カーロケ無線とは?

カーロケ無線(カーロケーターシステム)とは、「無線自動車動態表示シ ステム |のことで、通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリ アルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。

通信指令本部に自動車位置を伝えるため、移動局(パトカー等)から、 407.7MHz帯(カーロケーターシステム)の電波が発信されます。



カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいま す。現在は受信可能の地域であっても今後、新システムへの移行によ り、受信できなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。 新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ 無線の警報や、ベストパートナー2識別(● 62ページ)は、働きません。

GPS警報設定の項目について

|詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(● 25ページ)、「メニューのフローチャート」(● 26~ 32ページ)をご覧ください。

何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。



(フづく)

メニュ

L

の詳細説明

QE?

1

GPS警報設定の項目について



戻る

GPS警報設定の項目について



マイエリア

マイエリア登録したポイントに対する警告のON/OFFができます。

ON :マイエリアに対する警告を行います。

OFF:マイエリアに対する警告を行いません。

本設定を「ON」にした場合、マイエリア登録(22ページ)したポイント(マイエリアポイント)に近づくと手前約1km/500m/通過中の3段階で警告します。

- ⑩ 「ポーン (右/左方向)1km(500m)先マイエリアです」
- 『ポーン 通過します』
- ・ 登録したマイエリアポイントは本設定や電源を「OFF」にしても消去され ることはありません。

マイエリアの詳細は「警告させたい地点を登録する」(マイエリア)(22 ページ)をご参照ください。

画面設定①の項目について

詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(◆ 25ページ)、「メニューのフローチャート」(◆ 26~ 32ページ)をご覧ください。

・何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。



47

(フづく)

画面設定①の項目について



詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(◆ 25ページ)、「メニューのフローチャート」(◆ 26~ 32ページ)をご覧ください。

•何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。





位置表示
it / MAPサービス(◆ 63ページ)をご利用の際、位置表示を「数字」 (緯度・経度)、「QR」(QRコード)の中から選択することができます。
数字:緯度・経度が表示されます。
QR :QRコードが表示されます。

メニュ

T

の詳細説明

詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(◆ 25ページ)、「メニューのフローチャート」(◆ 26~ 32ページ)をご覧ください。

・何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。







取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPS の3バンドの他に、無線2バンド受信をプラス し、5バンド受信ができます。





本機は、Wアラームと接近テンポアップにより、取締りレーダー波(X・Kバンド)の存在をより確実に 伝えていきます。[レーダーアラーム]

(Wアラーム

ELと警報音(アラーム/ボイ ス)のダブルで、取締りレー ダー波(X・Kバンド)の存在を お知らせします。

 『ピッピッ ピッ…』 警報音(アラームの場合) 	★ 100 E 9/17★ 2000 10:00 N レーダー
--	--

(接近テンポアップ

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて音と表示が変化します。



※ 警報音(◆ 40ページ)が「ボイス」に設定されているときは、接近テンポ アップは、働きません。

 ・
 警報音が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。(オートクワイアット)

後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド) もキャッチ(後方受信)

iDSPによる高精度識別およびエクストラモード の高感度受信により、後方からの取締りレーダー 波もシッカリ受信します。

自動的にレーダーアラームの音量が 小さくなる(オートクワイアット)

Wアラームの警報音と接近テンポアップの警報音 が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなり ます。

レーダーアラームの音を一時的に止める (ミュート機能)

●取締りレーダー波の発信源の確認ができたら

レーダーアラーム作動中に、 〇 TMUTE テスト& ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくな るまで、Wアラームの警報音と、接近テンポアッ プの警報音を一時的に止めることができます。 機能説明

レー

ダー

編

レーダー波3識別(iDSP)について

本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で 強い電波(レーダー波)」に対しては、ただ単に警 報するだけでなく、通常のレーダー波と区別し てELとボイスのダブルでお知らせします。さ らに、インテリジェントキャンセル(◆ 41ペー ジ)により、取締りレーダー波かどうかを識別 し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

機能説明

 $\boldsymbol{\nu}$

ダー

灜

[インテリジェントキャンセル: 特許 第 3902553号]

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- レーダースコープ警報画面におけるターゲット表示 とレーダー波の発信元とは無関係です。
- 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、 通常のレーダー波と同じ警報となります。









GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。

GPS(Global Positioning System)とは、衛

星軌道上の人工衛星から発信される電波により、

緯度・経度を測定するシステムです。

GPS測位機能について

GPS測位機能のみOFFにすることはできません。



(測位アナウンスについて

GPSの電波を受信(測位)すると、『ポーン測 位しました』とお知らせし、測位アイコンが表 示されます。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取

締りレーダー波を発射しないループコイル式、LH

システムのオービス(無人式自動速度取締り装置)に

また、固定設置式のオービスやNシステム、そし

て、過去に取締りや検問が行われていた場所など、

13種類のターゲットを識別してお知らせします。

「GPS13ターゲット識別について」(◆58ページ)

約5 分経過しても測位できないときは、『ポーンGPSをサーチ中です』とお知らせします。

測位アイコン

も警報します。



GPSの電波の受信状況が良くない(GPSを 測位できない)場合、測位アイコンが消えます が、再び測位すると表示します。

通常、測位が終わるまで、約10秒から約3分か かりますが、購入後の初めての測位や、トンネ ル内、高架下、ビルの谷間、立体駐車場など、視 界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにく く、測位に20分以上時間がかかる場合があり ます。障害物や遮へい物のない視界の良い場所 へ移動し、車を停車して行ってください。

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、 事前に本機で探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、スピードを出しす ぎている車輌に対し、短時間強い電波を発射し て速度が計測できる狙い撃ち方式の取締り機で す。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発 射するため、受信できなかったり、警報が間に合わ ない場合があります。先頭を走行する場合はくれぐ れもご注意ください。
- •通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などに より、ステルス波の識別警報することがあります。
- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に探知することができません。あらかじめご了承ください。

ステルス型取締り機の
 電波を受信すると、ボ
 イスでステルス波を識
 別警報します。



<ステルス波を受信したとき>

● ELとボイスのダブルでお知らせします。



筬能説明/GPS

編

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを13 種類に識別してお知らせします。

下の表は、警報画面の設定(◆ 50ページ)を「イラスト」(イラストスタイル)と「ワード」(ワードスタイル)に選択したときの警報イメージです。

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
① ループコイル (☞ 43ページ)	► E ロ ループコイル 500m ↑	► E LOOP COIL ▲ 500 m b0km/h	● 『ポーン 500m先 ループコイルです』
②LHシステム (◆ 43ページ)	▶ E ⊐□=□=□ LHシステム 500m ♠	► E LH System ▲ 500m b0km/h	● 『ポーン 500m先 LHシステムです』
③ 新Hシステム (☞ 43ページ)	▶ E ⊐⊡:■:■□□ Hシステム 500m ♠	► E H System S C C m bCkm/h	● 『ポーン 500m先 Hシステムです』
④ レーダー式オービス (☞ 43ページ)	▶ E 	► E RADAR Orbis I SOOm bOkm/h	● 『ポーン 500m先 レーダーです』
 ⑤ トンネル出口 ターゲット (☞ 60ページ) 	▶ E ロ ループコイル ◎速トンネル出ロ	► E LOOP COIL Tunnel Exit EW 80km/b	● 「ポーン トンネルの出口付近 高速道ループコイルです」
⑥トンネル内 オービス (☞ 60ページ)	► E LHシステム 憲■トンネル内	► E LH System In Tunnel	● 「ポーン この先 LHシステムです」

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句	
⑦マイエリア (* 22ページ)	▶ E マイエリア 500m ↑	► E MY Area ▲ 500 m 60km/h	● 『ポーン 500m先 マイエリアです』	
⑧ N(エヌ)システム (☞ 45ページ)	▶ E →□□→ Nシステム 300m ♠	► E N System A 3 0 0 m 60 km/h	● 『ピポパポーン すぐ先 Nシステムです』	機能説明/GP
⑨ 交通監視システム (● 45ページ)	► E 交通監視 300m ↑	► E NH System ▲ ∃ □ □ m b0km/b	 『ピポパポーン すぐ先 Nシステムです』 ※⑧Nシステムと同じ音声案内 になります。 	S 編
⑩ 取締エリア (☞ 44ページ)	▶ E ▶ ほ 取締エリア 500m ◆	► E TRAP Area SOOm bOkm/h	の 『ポーン 取締エリアです』	
①検問エリア(● 44ページ)	▶ E ▶ Contraction E 検問エリア 500m ◆	► E CHECK Area ▲ 5 0 0 m b0km/h		
 ② 取締・検問圏外 (● 44ページ) 	▶ E 取締エリア 圏 外	► E TRAP Area Out of Zone 60km/h	● 『ポーン 取締エリア外です』 『ポーン 検問エリア外です』	
	▶ 検問エリア 圏 外	► E CHECK Area Out of Zone 60km/h		

GPS13ターゲット識別について

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
 ⑬ 駐禁監視エリア (最重点地域) (☞ 44ページ) 	► ©E I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	► OE No Parking Patrol Area bOkm/h	● 『ポーン この付近 『駐禁最重点エリアです』

●ターゲットカウントダウン表示

GPS13ターゲット識別の警報開始からター ゲットの直前までの距離をカウントダウン表 示します。

- GPSの電波の受信状況などにより、距離に誤差が生じる場合がありますので、目安としてください。
- ターゲット⑤、⑥、⑫、⑬は、カウントダウン表示されません。

●オービス3段階警報

オービス(ターゲット①~④)の設置ポイント から、オービスの手前約1km/500m/通過時 の最大3段階で警報します。

1kmの警報ポイントで警報できなかったとき は、『この先』とボイスでお知らせし、500m の警報ポイントで警報できなかったときは、 『すぐ先』とボイスでお知らせします。

• ELとボイスの距離が合わない場合があります。

●左右方向識別ボイス

GPS13ターゲット識別は、ターゲットが進行 方向に対して、右手または左手方向に約25° 以上のとき、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点での ターゲットの方向であり、右車線、左車線を示 すわけではありません。
- ターゲットの反対方向に対してはお知らせされ ません。
- ターゲット⑤、⑥、⑫、⑬は、左右方向識別しな いため、左右方向識別ボイスは働きません。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、 お知らせします。

 ターゲット⑥、⑦、⑬は、高速道識別ボイスが 働きません。

●トンネル出口ターゲット

トンネルの中ではGPSの電波を受信(測位)で きないため、出口付近に設置されているオー ビスは警報できませんでしたが、トンネルの 入口手前約500mと直前の2カ所^{*で}、出口付 近のオービスなどを警報します。 **GPS測位または地理的な状況によっては、1回 のみの警報になります。

●トンネル内オービス

トンネルの中ではGPSの電波が受信(測位)で きないため、従来はトンネル内に設置されてい るオービスを警報できませんでした。本機では トンネルの約500m手前と入口直前の2カ所* で、トンネル内のオービスを警報します。 ** GPS測位または地理的な状況によっては、1 カ所のみの警報になります。

●ターゲット通過告知

- オービスの撮影ポイント^{**}やマイエリアポイントの通過を告知します。…『ポーン通過します』
- ※実際のオービスの直下ではなく、その手前の撮影 想定ポイントの通過をお知らせするようにしてい ますので、通過前に告知される場合があります。
- GPSの電波の受信状況などにより、告知が遅れる場合があります。
- ターゲット⑤、⑥はGPSの電波が受信(測位)で きないため、ターゲット通過告知が働きません。

取締無線、カーロケ無線受信機能(無線2パンド識別)について

安心して、安全に運転していただくために、無線2バンド(取締無線、カーロケ無線)受信機能を搭載しました。

取締無線、カーロケ無線を受信すると、ELとボイスのダブルでお知らせします。[無線2バンド識別] 下の表は、警報画面の設定(● 45ページ)を「イラスト」(イラストスタイル)と「ワード」(ワードスタイ ル)に選択したときの警報イメージです。

<取締無線/カーロケ無線を受信すると…>

•「UHF警報」がOFFの状態では、無線2バンド識別を行いません。

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句	
①取締無線	×× ■ 、 取締無線	≉>d E TRAP Radio (CAUTION) 60km/h	● 『ピロローン ピロローン 取締無線です』	
②カーロケ無線	<u>*</u> ≭ E カーロケ	★≍ E CAR LOCATION Nearness b0km/h	 『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』 	

カーロケーターシステムは、全国的に新シス テムへの移行が進んでいます。現在は受信 可能な地域であっても今後、新システムへの 移行により、受信できなくなることがありま すので、あらかじめご了承ください。新シス テムが導入された地域や、新システムに移 行した場合、カーロケ無線の警報や、ベスト パートナー2識別(◆ 62ページ)は、働きま せん。 カーロケ無線遠近識別、カーロケ無線圏内・圏外識別(ベストパートナー2識別)について

カーロケ無線を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと 思われる場合もお知らせします。[圏外通知][特許第3780262号]

■ 無線警報設定の「UHF警報」(● 42ページ)を「ON」にする。

- 「UHF警報」がOFFの状態では、ベストパートナー2識別を行いません。
- 新システムへの移行により、カーロケ無線が受信しない地域では、ベストパートナー2識別は、働きませ ho



警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。



機能/特長

● 今すぐ地図表示サービス(● 64ページ)

レーダー探知機に表示させたQRコードを バーコードリーダー機能付き携帯電話で読 み取ると、携帯電話に周辺の地図や観光・レ ジャー・グルメ・ホテル・温泉などのエンター テイメント情報を表示します。また、周辺の 駐車場も一覧表示。「e燃費」「ぐるなび |にも リンク!

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担と なります。
- バーコードリーダー機能付き携帯電話で、 インターネットを利用できる環境であるこ とが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示で きない場合があります。

● 地図閲覧サービス(● 65~67ページ)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセス し、緯度・経度や郵便番号、住所を入力する と、周辺の地図や観光・レジャー・グルメ・ ホテル・温泉などのエンターテイメント情報 を表示します。また、周辺の駐車場も一覧表 示。「e燃費」「ぐるなび」にもリンク!

- ・ 通信料は有料ですので、お客様のご負担と なります。
- インターネットを利用できる環境であるこ とが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示で きない場合があります。

(フづく)

У



今すぐ地図表示サービス

🔽 必ず、車を止めてから操作してください。

- 位置表示の設定(● 51ページ)で「QR」(QRコード)を選択します。
 ・お買い上げ時は、「QR」(QRコード)に選択されています。
- ②本体の つ т/мите テスト&ミュートボタンを押します。
 - ・EL表示部にQRコードが約1分間表示されます。
 - ・GPSの電波を受信(測位)できないとき、QRコードは表示されません。
- ❸ バーコードリーダー機能付き携帯電話でQRコードを読み取り送信する。



にメールで地図配信用URLが送信されます。 相手方は受信メールのURLをクリックすると

t

У

地図閲覧サービス

🛃 必ず、車を止めてから操作してください。

● 最初に位置表示の設定(● 51ページ)で「数字」(緯度・経度)を選択しておいてください。



地図が配信されます。



地図閲覧サービス



t

У

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心 がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出す 2. 距離と時間で算出する方法 る方法(レーダー方式) 取締りレーダー波を対象の車 に向けて発射し、その反射波の 周波数変化(ドップラー効果) で速度を算出します。

- $\overline{}$ _____
- 現在、スピード違反の取締りに は、この方法が多く採用されて います。この方法は、歴史も古 く、種類、台数が多いことから、 今後も取締りの主流になると思 われます。
- (ループコイル式、LHシステム) 一定区間を通過するのにかか る時間から速度を算出します。 測定区間の始めと終わりに設 置するセンサーには、赤外線や 磁気スイッチなどが使われて います。 • この方式は取締りレーダー波 を発射しておりませんので、従 来のレーダー受信機能では、探
- 知できませんが、GPS測位機 能により、警報することができ ます。
- 3.追走して測定する方法 (追尾方式) 指針を固定できるスピード メーターを搭載している白バ イやパトカーで、対象の車を追 走して速度を測ります。 本機は取締りレーダー波を発
 - 射しているものについては後 方受信します。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいこと があります。

- ●前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、 コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短 くなることがあります。スピードの出やすい下り坂 では、とくにご注意ください。
- ●対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発 射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型の スピード測定装置があります。



(下り坂)

電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されてい
 る車輌通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ 電波を使用しているため、反応するのは避けられま せん。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してくだ さい。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

●定置式

その他

人が測定装置を道路際に設置して 行います。 取締りレーダー波は、直進性が強 いため、発射角度が浅いほど、探 知しやすくなります。



●自動速度取締り機(新Hシス ●移動式

テム、レーダー式オービス) 速度の測定と証拠写真の撮影を自 動的に行います。

測定装置をパトカーに搭載して、 移動しながら測定を行います。

仕様

電源電圧	: DC 12 V
	(マイナスアース車専用)
消費電流	: 待機時:110mA以下
	(UHF部 OFF時)
	最大:220mA以下
受信方式	: [GPS部]
	16チャンネル/パラレル受信方式
	[レーダー部]
	スイープオシレーター式ダブルスー
	パーヘテロダイン方式

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更 することがあります。あらかじめご了承ください。
- 表示部 : パッシブマトリックス駆動方式 有機ELディスプレイ 受信周波数 : [GPS部]].6GHz带 「レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 350.1/470.7MHz帯 動作温度範囲 : -20℃~+85℃ (GPS部:-30℃~+85℃) (UHF部:-10℃~+60℃) 外形寸法 $: 49(W) \times 41(H) \times 100(D)$ mm 重量
 - : 89g(本体のみ)

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。 なお、本文中ではTM、 ® マークは明記していません。

その他

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症状	チェック項目		
電源が入らない	• 電源スイッチがONになっていますか。(☞ 20ページ)		
	 シガープラグコードがはずれていませんか。 		
	● シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガーブラグを2、		
	3回左右にびねりなから差し込み直してくたさい。 シボーゴニグ内部のレューブが切れていたいか恋認」てください、切れている場合は、声服の		
	・ シガーンフラウトかのビューズが切れていないが確認してくたさい。切れている場合は、11敗の 新しい管ヒューズ(1A)と交換してください。		
エンジンを止め	• シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車がありま		
て、キーを抜い	す。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されます		
くも電源か切れ	ので、本体の人イッナを切ってくたさい。		
収柿り呪场で レーダーアラー	● 电源が入っていましたか。EL表示を唯認してくたさい。(● 20ペーシ)		
レーシーシン	● 首は出ていますか。 ◎ TAMFE テスト&ミュートホタンを押して首を確認してくたさい。		
ZI3 [F=0.0.0 ·	・ 取締りレーター波か発射されていましたか。計測する瞬間だけ(人ビートを出しすきている車輌に対し)零速を発射するフェルフ囲や取締り進備中ちるいけ約7%などで、フピード測定装置		
	「判に対し)电波を光射するステルス空や取締り卒哺中のるいは終」後なこと、スピード測定表直 から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。		
	レーダー波を発射しない(光電管式やステルス型取締りなど)場合、事前に探知することができ		
	ませんので、あらかじめご了承ください。		
	 インテリジェントキャンセルが働いていませんか。(
	● AAC速度が設定されている場合で、AAC速度設定値以下のときは警報しません。(● 38ペー		
GPS 警報しない	• GPSを測位していましたか。(● 5/ハーン) ・ 新たに設置されたオービスではありませんか		
	* 初たに改直されたオーレスとはめりよどかか。		
取得りもしていたい	● 取締りレーター波と回し电波が他にも使用されています。てれらの电波を受信すると言報機能 が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください		
ダーアラームが	一一取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器――		
作動する	• 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車輛通過計測機/NTTのマ		
	イクロウェーブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機		
	こし。 グーマニー / の数却立ち約200秒以上は / 「		
百里か勝士に小 さくなる	● レーダーアノームの言報百か約30秒以上続くこ、日勤的に百里が小さくなります。(オートン ワイアット)		
こくぶる ひんぱんに 毎線	 ・ 放送局や無線山線局 堆帯電話の其地局などが近くにある提合 強い電波の影響や周囲の状況 		
 ・ ・	により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディ		
	オなどから強い電波が放射されている場合があります。		
Nシステム告知	・「Nシステム」の設定は「ON」になっていますか。 (☞ 45ページ)		
しない	• GPSを測位していましたか。 (☞ 57ページ)		
	 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。 		
誤警報エリアで	 ・ I(アイ)キャンセル(インテリジェントキャンセル)の設定は[ON]なっていますか。(● 41 ペー 		
警報がキャンセ			
ルこういんしい	● GF3 を測12していましたか。(● 5/ハーン) ● 新日システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか		
	・ $M \square D \land D$		
取前り尻疡なの に3501MHz	 ● 印締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350 1MHz の雷波を使った。 		
を受信しない	無線方式の他に、有線方式の場合もあります。		
カーロケ無線を	 「カーロケーターシステム」は、全国的に新システムへの移行が進んでいます。 		
受信しない	新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、受信できなくなることがあります。		

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご 確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大 切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常 があると思われるときは、使用車名(車種)、機種 名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保 証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における代替品等はございませんの で、あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただ き、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、 機器本体をご持参ください。保証書の内容に 従って修理いたします。

(ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

○保証期間が過ぎているとき

り有料修理いたします。

います。

返しいたします。

●GPSデータの更新について

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修

理によって機能が維持できる場合は、ご要望によ

本機にはあらかじめオービス、Nシステム、取締

エリアおよび検問エリアのデータが登録されて

新規登録ポイントを盛り込んだ最新データへ

の更新をご要望される場合、有料(送料別・税込

¥5,250)にてデータを更新*させていただきます。

お買い上げ販売店まで、本機をご持参ください。

いったんお預かりし、弊社にてデータ更新後にお

※駐禁監視エリアのデータは更新できません。

(取付、取扱方法に関するお問い合わせ)

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

	お客様ご相談センター	TEL. (0564)45-559
--	------------	--------	------	---------

故障相談や修理のご依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地		
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F		
青森·岩手·宮城·秋田·山形·	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501		
福島	〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F		
栃木 · 群馬 · 茨城 · 埼玉 · 千葉 ·	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525		
東京 · 神奈川 · 山梨 · 新潟 · 静岡	〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F		
岐阜 · 愛知 · 三重 · 富山 · 石川 ·	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601		
長野 · 福井	〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-181		
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555		
和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10		
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102		
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351		
宮崎・鹿児島・沖縄	〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F		

●上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
 ●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

その他